

水槽付消防ポンプ自動車 (HINO スペースレンジャー)

天板



二重巻ホースや山火事などで使用するジェットシューターが積載されています。後方には可搬ポンプがあり、天板上に上がらなくても後部から降ろすことができるよう配置されています。

右側



機関員使用

現場では吸水などの車両操作が必要です。運転手がそのまま車両を操作するため、作業効率を考え、機関操作に必要な資機材を一箇所に集中して配置しています。



速消ホース

現場到着後すぐにホースが延ばせるように、両サイドにホースがたんで積載してあります。

車両のサイズ 長さ691・幅220・高さ270 (単位: cm)

乗車定員 6人

車両重量 5,630kg

車両総重量 7,460kg

車両排気量 7,960cc

積載水量 1,500リットル

購入年月 H14年10月 (2002年)

車両タイプ 水I-B型

タンクの水が1,500リットル以上・2,000リットル未満の車両を水I型、2,000リットル以上の車両を水II型といいます。水I型のタイプで、ホースカーを積載した車両が水I-B型となります。

筒先、分岐金具、背負い金具にはホースバンドが取り付けられており、ホースに穴が開いた際の応急処置が行えるようにしています。

正面



後部 (ホースカー)



ホースカー
9本のホースが積載されています。リヤカーとして、ホースを長距離延ばす場合に使用します。ホース1本20m×9本=180mのホース延長が可能です。

後部の扉を開くと、エンジンカッターやチェーンソーがあります。



吸管が両側にあり、1本では届かない場合に、2本直列につないで吸水することもできます。

内部



後部には
空気呼吸器積載
飲料水も常備

筒先などの資機材をかけられるようにカスタムしています。

左側



三連はしご

ステンレス製で34kgありますが、下部にはタイヤが装備されているため、平坦地であれば一人で搬送が可能です。最大で8.7mまで延ばすことができます。火災現場での使用はもちろん、はしごレーンという救助資機材としても使用することもあります。